

インテリアの教科書。

Interior Handbook vol.2

TIPS for making your home more cozy.
Interior coordination methods recommended by niko and ...



STYLING A ROOM

シンプルなデザインで使い勝手のいい〈niko and ... FURNITURE&SUPPLY〉の家具。
どのように使ったらより素敵にスタイルのある空間に仕上がるのか、アイテムごとにご紹介します。

#1 COUNTER TABLE

カウンターテーブルを使って、より自分らしい空間演出をするには？
ほかの家具との組み合わせ方や色、素材についても詳しくガイドします。



METAL SHELF 4L ¥26,000+TAX No.791972 Col.Brown COUNTER TABLE ¥18,858+TAX No.707788 Col.Brown STOOL ¥9,524+TAX No.707789 Col.Brown



「LIVING TERRITORY SERIES」のカウンターテーブルは、どんな部屋にも馴染むデザインと手頃な値段が魅力。好きな文具を置いたり隣の棚にグリーンを飾ったりと、座るだけで楽しい気分になる工夫を。

まわりに家具を置くときは 高さのバランスを意識して。

PCを開いたり、ちょっとした書き物をしたり、また趣味のための作業スペースとしてなど、さまざまなシーンで活躍するカウンターテーブル。ほかのインテリアとの組み合わせ次第で、部屋の雰囲気を変えることができるアイテムですが、コーディネートするときに覚えておきたいのが、「高さのバランス」。たとえば、カウンターテーブルの横に背の高いラックを置いたら、テーブルを挟んだ反対側にも高さのあるグリーンを配置してみましょう。すると「高・低・高」というバランスができて、部屋全体が引き締まり、安定感も生まれます。高さのバランスが取れたら、素材の組み合わせでは少し遊んでみるのもアイデアのひとつとしておすすめです。やわらかなイメージの「LIVING TERRITORY SERIES」のカウンターテーブルにクールな印象の「METAL RACK SERIES」のラックを合わせて、空間にすっきり感を出すなど、異なる素材を組み合わせ、好みの雰囲気をつくりましょう。



Left: HANGER ¥9,524+TAX No.707785 Col.Brown BUTTERFLY WAGON ¥12,963+TAX No.767232 Col.Brown
 DESK ¥18,858+TAX No.707790 Col.Brown CHAIR ¥13,143+TAX No.707791 Col.Red
 Right: COUNTER TABLE ¥39,000+TAX No.782778 Col.Brown STOOL ¥19,000+TAX No.782779 Col.Brown
 LONG MAGAZINE RACK ¥12,000+TAX No.771407 Col.Brown IRON STORAGE BOX ¥12,000+TAX No.748186 Col.Brown

壁の装飾にひと工夫するだけで カウンターテーブルまわりが華やぐ。

ひとり暮らしのスペースには、壁沿いに置けるコンパクトな机が活躍します。座ったときに、真っ白の壁に向き合うのはちょっと味気ない…そんなときは壁の装飾にひと工夫してみましょう。旅先で訪れた思い出のレストランのショップカードやお気に入りのポストカード、ビビッドな色合いのフライヤーなどを貼れば、テーブルまわりもぐっと華やぎます。貼りたいものを集めたら、ここでも大切なのはバランス。貼る面積に対して、まずは何枚かの色鮮やかなカードを選びます。それらを高さのバランスを考えながら貼っていき、すき間を同系色のカードで埋めれば、机まわりに自分らしいスペースが生まれます。次はどんなカードを貼ろうかな、そんなことを考える時間も楽しいですよ。

カウンターテーブルまわりに統一感を出すためには全体の色や素材について考えることも大切。ポイントは、ベースとなる3つの色や素材を決めること。この3は「2+1」に分解してもOK。色の場合、メインカラーは2色、あとの1色はアクセントに使います。上の写真の場合なら、茶色と黒がメインで、カゴのオレンジがさし色に。素材は、茶色の「古材」と黒の「鉄」をベースにオレンジのプラスチックが「プラス1」の役割を果たしています。これは、服のコーディネートと同じ。全身は2色くらいをベースに、残りの1色はバッグや靴など小物でさし色として使えば、まとまりのあるスタイルに仕上がります。インテリアをおしゃれに見せる「3のマジック」、ぜひ活用してください。

#2 OPEN CABINET

単に並べてしまうだけではなく、見せる収納としての役割も果たしてくれるのが、オープンキャビネット。キッチンで活躍するキャビネットの使い方について紹介します。



80 OPEN CABINET ¥80,000+TAX No.769675 Col.Brown 110 COUNTER ¥54,000+TAX No.769676 Col.Brown

キッチンやダイニングに馴染む 機能性抜群のキャビネット。

インテリアにこだわる人なら、毎日の食事で使う食器類もお気に入りのものをコレクションしているなど、こだわりがあるはず。ガラスの器や繊細なグラスなど、壊れやすいものだからこそ大切にしたいし、それを収納するキャビネットだって使い勝手のいいものを選びたいもの。オープンキャビネットは、取り出しやすさなどの機能性はもちろんのこと、見せる収納としても優秀なアイテム。背の高い「80 OPEN CABINET」（写真左のキャビネット）は、コンセントが4つも設置され、トースターや炊飯ジャーなどを置くのに便利です。「110 COUNTER」は、引き出しと棚をセットしたデザインでユーティリティな使い方ができる逸品。あたたかな木目調の素材は、キッチンやダイニング全体にやわらかさをプラスし、またどんな食器にも合う汎用性を秘めているのもポイントです。単体でも素敵ですが、セットで使用すれば、おしゃれな存在感も抜群。キッチン収納にも絶大な効果を発揮してくれます。



トースターが置いてある段は、スライドで前に引き出すことも可能。開き戸の下の白い部分には調湿性の高い「モイス」と呼ばれる素材を配置。この素材のおかげで、炊飯ジャーなどの湯気による結露やカビの心配も軽減されます。

#3 CABINET

重厚感のある佇まいが特徴のヴィンテージライクな風合いの「80 CABINET」。存在感のあるキャビネットが部屋のムードをおしゃれに彩ってくれます。



取っ手の真鍮やワイヤー加工されたガラス扉など細部までこだわりのあるデザインも人気の「80 CABINET」。「見せる」上段と「隠す」下段で、2通りの使い方ができるので、しっかりとした収納力を確保しながら、インテリアを楽しむ気持ちも刺激される。

80 CABINET ¥65,000+TAX No.769674 Col.Brown

「見せるモノ」「隠すモノ」を 上手に収納して自分らしい部屋に。

限られた部屋のスペースをいかに有効利用できるかは、どれだけ上手に収納できるかが鍵。それを実現するためには、背が高く、たっぷりの収納力があるキャビネットが必要になります。「80 CABINET」は、その高さなんと186cmと申し分のないスペック。上段がワイヤーの付いたガラスの開き戸になっているため、ここには“見えていいもの”や“見せたいもの”をしまうのがよさそう。おしゃれな装丁の本やお気に入りの雑誌など、見た目でも楽しめるものを飾りながら収納すると、部屋を彩り豊かに演出することができます。ギャラリースペースに飾るような感覚で、楽しみながら選んでみましょう。趣味趣向のものを飾れば、より自分らしい、より独創的な空間をつくることができます。一方、下段の開き戸は中が隠れる設計になっているので、細かなものや生活の日用品などを収納するのがおすすめ。棚の高さを利用して、スタッキングできるケースなどを使ってスペースを有効的に使うといいでしょう。キャビネットを使って、「隠すモノ」、「見せるモノ」を使い分けながら、魅力的な空間へとアップグレードしましょう。

#4 TV BOARD

一家に一台テレビがあれば、一家に一台テレビボードもあるはず。あくまで脇役にすぎませんが、この「160 LOW BOARD」、いい活躍をするテレビの良き相棒なんです。

くつろぎの空間にマッチする やさしい設計が魅力のテレビボード。

テレビは時代とともに薄く、軽量化が進みましたが、それに合わせてテレビボードも進化してきました。今の主流は、重心を低く、横幅を伸ばしたデザイン。インテリアの自由度もぐんとアップしました。写真の「160 LOW BOARD」は、落ち着いたトーンの木目がほどよい重厚感を漂わせ、リラックスできる部屋づくりにぴったりの家具です。もちろんその魅力は見た目だけでなく、機能面でも抜け目がありません。奥行きも高さも余裕をもった設計で、DVDのケースごと何枚もしまえる収納力やブルーレイディスクのプレイヤーを設置できる棚、しかもコード類は裏から通せるようになっているので、わざわざ配置を気にする必要もありません。また、ボードの上は、小物や雑貨を飾るディスプレイコーナーとしても使うことができます。ボードの上に小物を飾るポイントは、テレビの上辺を頂点として、三角形になるようにインテリアを考えること。デザイン性のある写真立てや洋書、照明など自分のライフスタイルに合わせた小物をバランスよく配置してみましょう。素敵なボードで住空間をより心地いいものにしてみませんか？



「160 LOW BOARD」は60インチの大きさまで設置可能。大型のテレビもしっかりと支える重厚感のあるフォルムは魅力。ちなみに、写真で設置しているテレビは32インチのもの。

160 LOW BOARD ¥54,000+TAX No.769677 Col.Brown

DECORATING TIPS

〈niko and ... FURNITURE&SUPPLY〉のなかでも、手頃な値段で人気の「LIVING TERRITORY SERIES」。
この家具を使った、趣味を生かしたパーソナルな空間づくりを公開します。



COUNTER TABLE ¥18,858+TAX No.707788 Col.Brown HANGER RACK ¥12,778+TAX No.707784 Col.Brown BUTTERFLY WAGON ¥12,963+TAX No.767232 Col.Brown
STOOL ¥9,524+TAX No.707789 Col.Brown



趣味のモノがたくさん集まりすぎて収納に困る…なんていう場合はスタッキングしてまとめて設置すれば、ひとつの大きな家具として使えます。ボックスを購入する際は同じシリーズで買い足すことがポイント。

主役は自分のパーソナリティ 趣味の部屋づくりはこんなに楽しい。

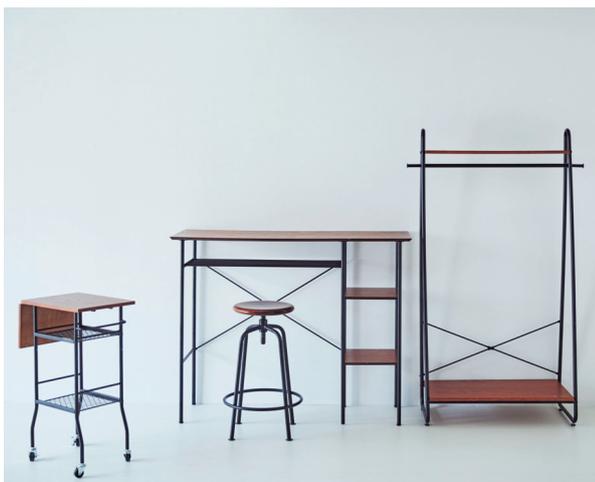
自転車やDJブース、自分の趣味でコレクションしているもの…大好きな趣味の部屋は、ちょっとした工夫をすることでまるで自分だけの秘密基地のような空間に変身します。まずは、どんな趣味のものを置くにも、全体のベースとなる家具を決めることが先決。写真では、「LIVING TERRITORY SERIES」のカウンターテーブル、スツール、ハンガーラック、バタフライワゴンを使って、特定の趣味をもつ男性の部屋をイメージしました。「LIVING TERRITORY SERIES」の家具は、シンプルな設計でどんな空間にもマッチする優れたデザインと、実用性を考慮した抜群の使い勝手、そしてお財布にやさしい手頃なプライスとすべての要素が含まれている人気シリーズ。家具がすっきりした印象だからこそ、モノがより引き立ち、部屋の個性が生きてくるのです。主役はあくまでも自分のパーソナリティ。そのことを念頭に置けば、部屋づくりはもっと楽しくなるでしょう。

SPECIAL COLUMN

秘密基地のような空間の作り方。

秘密基地のような空間づくりを行うには何が必要？ 段階的に追った4ステップを解説します。
それぞれの工程ごとにちょっとしたコツを紹介しているので、ぜひ実践してみてください

STEP 1



ベースとなる家具の設置からスタート。

使用したのは、カウンターテーブル、スツール、ハンガーラック、バタフライワゴンの4つ。はじめに、高さのあるカウンターテーブルを壁に配置して起点となるポイントをつくります。その横にはハンガーラックを設置。大きな家具は分散させるよりも、まとめたほうが他のモノをたくさん置きやすいです。

STEP 2



ボックス収納は小→大の順番で。

ベースが完成したら、次に配置していくのが収納用アイテム。最初に小さなボックスやトレイを使って細かな雑貨類などをまとめて収納したら、次に大きな収納に着手します。ラック以外の収納家具がないときでも、スタッキング機能のあるボックスを高く積み重ねれば収納棚に早変わり。

STEP 3



ゆとりのあるモノの置き方が鍵。

続いて、ラックに服やカバンをかけ、収納ボックスには小物類をぎっくばらんに入れます。カウンターテーブルにはオーナメント類を置いて彩りをプラスするのもいいでしょう。ここで注意したいのは、モノの置きすぎ。好きなモノでもぎゅうぎゅうに置いてしまうと、部屋が窮屈な印象になってしまいます。

STEP 4



彩り豊かな小物を飾って完成。

最後のステップでは緑を増やし、ポスターを貼り付けて部屋をよりカラフルに彩ります。すっきりした壁もそのままではやや物足りない印象ですが、ポスターを貼ることで遊び心が加わります。また、グリーンはあえてデコボコにスタッキングしたボックスの上に飾れば、空間に立体感が生まれます。

HOW TO CHOICE?

部屋の印象を大きく左右するラグの失敗しない選び方とは？
ひとり暮らし、ふたり用、ファミリータイプごとに見ていきましょう。



1



2



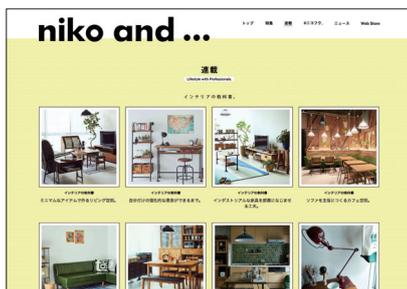
3

その人のライフスタイルに深く関わるインテリア。

数あるラグのなかから、自分の部屋にぴったりのものを選ぶ最大のコツは、「サイズ感」。たとえば、ひとり暮らしのこじんまりとしたスペースに置くなら、ふたり掛けのソファの幅とだいたい同じくらいのラグが最適でしょう。ふたり暮らしの8~10畳くらいのスペースに敷くなら、ソファの幅から少しはみ出るくらいのサイズ感が◎。さらに、家族でつろぐ10~15畳の広タリビングスペースにぴったりなのは、160×230cmほどの大きさのものです。ラグは、何人でどれくらいの大きさの部屋に暮らしているのか、ソファよりもラグに座って過ごすほうが多い…など、自分が普段どんな生活スタイルを送っているかを考えてセレクトするのが正解。ソファやセンターテーブルもラグの大きさに合うものを選ぶことで空間全体がバランスよくまとまります。

1: RUG (90×130) ¥6,000+TAX No.815611 Col.Brown MAT (50×70) ¥1,600+TAX No.815610 Col.Brown 2P SOFA ¥46,112+TAX No.751866 Col.Khaki SIDE TABLE ¥11,000+TAX No.211171 Col.Brown MAGAZINE RACK ¥16,000+TAX No.418411 Col.Brown NEST TABLE ¥18,858+TAX No.707795 Col.Brown
2: RUG (140×200) ¥14,000+TAX No.815612 Col.Blue 2P SOFA ¥49,000--+TAX LONG MAGAZINE RACK ¥12,000+TAX No.771407 Col.Brown
3: RUG (160×230) ¥19,000+TAX No.390435 Col.White *一部店舗限定商品 3P SOFA ¥59,000--+TAX *家具お取扱い店舗のみで販売 TABLE ¥40,000+TAX No.735342 Col.Brown

INFOMATION



教科書で勉強して インテリアマスターに！

〈niko and ...〉の公式サイトでは、「インテリアの教科書」の連載コンテンツをご用意。すぐ実践できるインテリアのテクニックをたくさんご紹介しているので、ぜひチェックしてみてください。

「インテリアの教科書」

http://www.nikoand.jp/rensai_interior/

オンラインストアでも オーダーができます。

近くにお店がなくて商品が見れない！という方は、ぜひオンラインストアをのぞいてみてください。〈niko and ... FURNITURE&SUPPLY〉の家具はもちろんのこと、服や雑貨類も展開しています。

CHECK!



CHECK!



niko and ... 「.st」

<http://www.dot-st.com/nikoand/>